

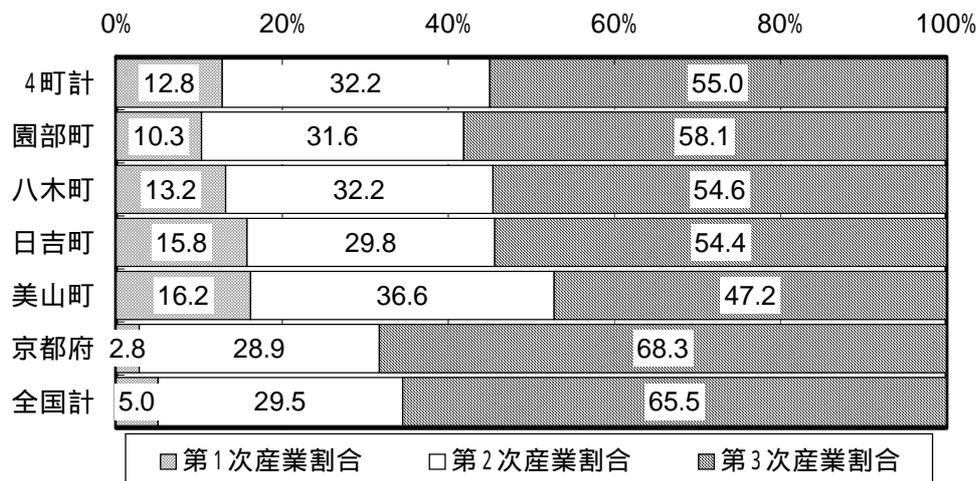
第6節 産業構造

4町で従事している就業者の産業別の割合は、4町計で第1次産業12.8%、第2次産業32.2%、第3次産業55.0%で、京都府や全国と比べて、第1次産業の割合が特に高いという特徴があります。また、工場誘致による大手企業の立地等の影響もあり、第2次産業も高い状況です。

町別の内訳では、美山町や日吉町の第1次産業の割合が他町に比べて高く、第2次産業は美山町や八木町、第3次産業は園部町の割合が高くなっています。

京都府内のシェアをみると、農業産出額¹は6.7%、製造品出荷額等は1.6%、卸売・小売業商品販売額は0.5%で、産出額や出荷額、販売額でも農業の割合が高いことがわかりますが、金額では製造品出荷額等が大きくなっています。

図表 2-8 産業別にみた就業人口割合（従業地ベース：平成12年）



（資料）総務省「平成12年国勢調査報告」

図表 2-9 農業・製造業・商業の府内シェア

	4町計	園部町	八木町	日吉町	美山町	京都府
農業産出額(千万円)	484	147	163	114	60	7,190
府内シェア(%)	6.7	2.0	2.3	1.6	0.8	100.0
製造品出荷額等(千万円)	7,351	2,865	3,759	336	391	462,217
府内シェア(%)	1.6	0.6	0.8	0.1	0.1	100.0
卸売・小売業商品販売額(千万円)	3,310	1,930	940	171	269	729,815
府内シェア(%)	0.5	0.3	0.1	0.0	0.0	100.0

（注）製造品出荷額等は4人以上の事業所による値です。また、データの年次は、農業産出額は平成13年、製造品出荷額等平成14年、卸売・小売業商品販売額は平成14年です。

（資料）京都府「平成14京都府統計書」

¹ 農業産出額：農産物の品目別の生産量から種子、飼料等の中間生産物を差し引いた数量に、農家庭先価格（市場の卸売価格から手数料・運賃を差し引いた価格）を乗じて算出した額の合計